

- 問1 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。
- 問2 昔と比べて、現代の日本の工業生産において「重化学工業」がとても重要になった一番の理由はなぜでしょうか。
- 問3 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何といいますか。
- 問4 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何といいますか。
- 問5 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。
- 問6 日本が発展するうえで大きな役割を果たしてきた「加工貿易」とは、どのような貿易ですか。
- 問7 自動車の組み立て工場が、関連工場から部品を届けてもらうときに最も大切にしていることは何ですか。
- 問8 空き缶を一度溶かして、新しく生まれ変わらせる「リサイクル」の作業は、主にどの工業で行われる仕事でしょうか。
- 問9 港と港の間で船を使って荷物を運ぶ「船舶輸送」には、どのような特徴がありますか。
- 問10 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてもさかんな地域のことを何といいますか。
- 問11 自動車工場で「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。
- 問12 日本の工業において、全国にある工場の数のうち、ほとんど（約99パーセント）をしめているのはどのような工場ですか。
- 問13 現代の工業において、介護ロボットを組み立てたり、生活を便利にする製品を作ったりする工業が重要視されている一番の理由は何でしょうか。
- 問14 お米を原料にして、おいしいお菓子を作る工場は、どの工業の仲間に分類されるでしょうか。
- 問15 日本の工業において、工場の数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。
- 問16 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど、情報を伝える手段のことを何といいますか。
- 問17 たくさんの荷物を、決まった時間に正確に運ぶことができる鉄道の輸送方法を何といいますか。
- 問18 外国との間で「貿易摩擦」が起こる主な原因は、どのようなことですか。
- 問19 日本と外国の間でやりとりされる「輸出入」において、輸送手段として船が中心的な役割を果たしている最大の理由は何ですか。
- 問20 働く人が300人未満の工場のことで、すぐれた技術で日本の工業を支えている工場を何といいますか。